

2 三 谷 地 区

本年度も三谷地区青少年健全育成協議会のテーマを「町ぐるみで守ろう、育てよう、すこやかな三谷っ子」とし、防災意識を高める年に一度のふれあい活動に加え、日常的なしつけや防犯を意識した活動を新たに取り入れた。

1 健全育成協議会の準備会

- (1) 日 時 平成24年5月12日(土) 10時00分～11時30分
- (2) 場 所 東部市民センター
- (3) 参加者 各区総代、地域補導員、主任児童委員、三谷祭保存会長、民生委員、小中学校 PTA 役員、子ども会役員、学校関係者

2 青少年健全育成協議会

- (1) 日 時 平成24年6月3日(日)
10時10分～11時30分

本年度は、三谷中の部活動・授業参観日に協議会を設定した。守るべき生徒たちの様子を実際に見てもらえたことが好評だった。



- (2) 場 所 三谷中学校 体育館
- (3) 参加者 各区総代、市議会議員、民生委員、主任児童委員、地域補導員、少年補導委員、保護司、公民館長、高砂会、更生保護女性会委員、各区保存会長、三谷祭保存会会長、小中学校 PTA 役員、PTA 実行委員、子ども会役員、交通指導員、保育園園長、小中高等学校関係者 児童館長

〔来賓〕 蒲郡青少年センター所長 清 水 孝 夫 氏
蒲郡警察署生活安全課 加 藤 守 雄 氏

(4) 内 容

市民憲章唱和 (三谷中学校 PTA 会長 鈴木一利氏)

開会のことば (総代会副会長 竹内保秀氏)

三谷地区青少年健全育成協議会規約および役員の承認

会長 松区総代 「中野亘氏」 を承認

あいさつ

三谷地区青少年健全育成協議会会長 中 野 亘 氏

蒲郡警察署生活安全課 加 藤 守 雄 氏

学校代表 三谷中学校長 高 橋 茂 氏

地域補導員の紹介と活動 地域補導員班長 竹 内 愛 二 氏

本年度の活動
テーマとねらい

テ ー マ 「町ぐるみで守ろう、育てよう、すこやかな三谷っ子」
重点目標 ・家庭・地域・学校・関係諸機関の連携を密にして、地域ぐるみで三谷地区の青少年を見守り、育てる活動を推進する。
 ・地域ふれあい活動を通して、地域の教育力を高める。
 ・あいさつ運動や日常の声かけ活動を通して、青少年の健全育成と明るい地域社会づくりを推進する。

活動計画

- ・あいさつ運動、防犯パトロールの日常からの展開
- ・ふれあい活動の準備会・・・6月より地区ごとに開催
- ・地域ふれあい活動・・・6月～11月に内容を工夫して実施

各区分科会と全体報告

閉会のことば（主任児童委員 夏目理恵氏）

本年度のあいさつ運動は、PTAの役員さんを中心に学校単位で計画される計16回の活動だけでなく、あいさつを通して日常的に子どもたちとふれあうため、大人が率先して地域の子どもたちにあいさつをする活動に取り組み、徐々に成果を上げている。

防犯パトロールも、心配な時だけでなく、日常生活の中で、意識して地域と子どもたちの様子に目を向けていこうという取り組みを加えた。あいさつ運動同様、まだまだ全体に周知されていない状況もあるが、「いつも、みんなで」子どもたちを見守っていく姿勢を定着させていきたい。

今年のふれあい活動も、例年通り、それぞれの区で打ち合わせを重ねて本番を迎えた。どの区も訓練や講話、クイズなどで防災の意識を高めつつ、工夫されたアトラクションを通して、年齢の枠を超えたふれあいがみられた。



3 ふれあい活動の計画と実際

区	日 時	場 所	活 動 内 容
北	6/17(日) 9:00～	三谷小学校	被災地支援講話、防災訓練、炊出し等
中	7/ 1(土) 9:00～	三谷小学校	防災講話、紙飛行機大会、炊き出し等
松	8/ 4(土) 17:00～	弥生公園	防災訓練、講話、屋台、福引き等
上	8/26(日) 8:00～	天伯公園・神社	消火・応急処置、浄水器、屋台等
西	9/23(日) 9:30～	神明神社	防災ビデオ・クイズ、煙道体験、屋台等
東	11/18(日) 9:00～	若宮公園	防災訓練、炊き出し、ミニ運動会等

北 区

6月17日(日) 9:00~11:00

【会 場】三谷小学校 【参加人数】約200人

【テーマ】防災訓練とふれあい活動

防災訓練では、アルファ米による炊き出し訓練と煙道体験、そして消防署員による応急手当法を学んだ。特に今年は自衛官を招いて講演を聴くこともでき、地震直後から連日命がけで行われた救援活動の貴重な話は胸に迫るものがあった。ふれあい活動として、消防や防災に関するクイズ大会を実施し、子どもから大人まで元気な声が体育館に響き渡った。



中 区

7月1日(日) 9:00~11:30

【会 場】三谷小学校 【参加人数】約150人

【テーマ】防災訓練・炊き出しとふれあい活動

例年通り避難経路確認のため、常会ごとの集合場所から三谷小へ。緊急消防援助隊の活動や、津波対策の実例を講話と映像で紹介した。ふれあい活動では、全国規模で活躍する子どもたちによる津軽三味線の演奏を聴き、実際に三味線に触れることができた。防災クイズの後、恒例となった紙飛行機飛ばし大会で腕を競った。最後に炊き出しカレーをいただき解散となった。



松 区

8月4日(土) 17:00~19:30

【会 場】弥生公園 【参加人数】200人

【内 容】防災訓練とふれあい活動

防災訓練では、各地で人気の起震車を借り、子どもたちを中心に地震の強烈な揺れを実際に体験することができた。また、市職員による生々しい被災地ボランティア体験談を聞いた。ふれあい活動では、中学生が中心となり、かき氷、コロケ、ジュースの屋台をみんなで楽しんだ。会の最後には、今年のビンゴに代わり、お楽しみ抽選会が行われ、会場が暗くなるまで明るい歓声が響いた。



上 区

8月26日(日) 8:00~12:00

【会場】天白神社・公園【参加人数】約400人

【内容】防災訓練とふれあい活動

防災訓練は、常会ごとの避難場所に集まり、その後天伯公園に集合して、浄水器・初期消火・応急手当を体験、防災ビデオで家庭での地震対策を学んだ。ふれあい活動は、屋台の運営を中学生が担当し、例年のジュース、団子、スノーボール、ヨーヨーつりに加え、生徒の意見で導入したハムカツが好評だった。本年度も400人以上の参加者があったが、全員の協力でスムーズに運営することができた。



西 区

9月23日(日) 9:30~12:00

【会場】神明神社 【参加人数】約120人

【テーマ】防災訓練とふれあい活動

昨年に続き、今年も天候に恵まれず、雨模様ではあったが、煙道体験を除き、予定されていた活動はすべて実施することができた。防災に関しては、津波対策を啓発するビデオを視聴し、防災のクイズを実施した。クイズは地元での生活を基にした質問が工夫され、意外な解答に歓声があわいた。ふれあい活動として、綿菓子とかき氷の屋台を実施。肌寒かったこともあり、綿菓子の人気が高かった。



東 区

11月18日(日) 9:00~12:00

【会場】若宮公園 【参加人数】約130人

【内容】防災訓練とふれあい活動

風が強く、放水訓練こそ中止になったが、晴天に恵まれ、ほぼ予定通り日程を終えることができた。初期消火と応急処置・担架作りの後は、ミニ運動会として借り人競争(地域のリーダーを借り人として探し、目隠しをした子どもたちをゴールまで導いてもらう)を行い、最後に自己紹介で区民の連携を深めることができた。最後は炊き出しの豚汁をいただきながら、ビンゴゲームを楽しんだ。

